

## 商品検査室の取り組み 3つのこだわり



商品検査室では、組合員さんに安心して商品をご利用いただけるよう、安全・安心と品質向上に取り組んでいます。

### (1) 新規商品の企画事前検査を実施しています

- ◆ハート栽培農産物 → 残留農薬検査
- ◆葱菜、牛乳、冷凍食品 → 微生物検査
- ◆かまぼこ、漬物 → 保存料検査 など

企画事前検査により、法基準や自主基準に不適合となった商品についてはお取引先に対して調査を依頼し原因を追究しながらお取引先・生協双方が商品事故防止に努めています。

\*不適合とは…各検査において法基準や自主基準を満たさない場合

### (2) 工場点検、産地点検を実施しています

商品検査結果の不適合やお申し出（クレーム）が発生した場合は必要に応じて工場点検・産地点検を実施しています。問題点や原因を明らかにして対策を講じ再発防止に努めます。

### (3) 店舗・福祉施設の衛生点検を実施しています

毎月、定時職員が店舗・福祉施設の衛生点検を実施しています。調理設備（包丁、まな板等）の洗浄、殺菌が適切に実施されているかの判定を実施しています。

\*次号以降、検査の詳しい内容について紹介いたします

- これまでの商品検査室からのお知らせはHPにも掲載しています。 [https://www.palcoop.or.jp/au\\_ji/kensashitsu/](https://www.palcoop.or.jp/au_ji/kensashitsu/)
- 放射能・輸入食肉検査の取り組みは [https://www.palcoop.or.jp/radioactiv\\_lab/](https://www.palcoop.or.jp/radioactiv_lab/)

### 伝えることも大切な取り組みのひとつ。

職員や、組合員さんが商品検査室の見学に来られた際に、パルコープの食の安全の取り組みについて説明をするため、見学通路に設置したパネルを使っています。

より分かりやすく理解を深めていただけるように、パネルも一新しました！見学ができるようになったら、チェックしてくださいね。



配送職員の新人研修の様子

### 3月度検査状況 (22.2.21~22.3.20)

#### 【商品検査のとりくみ】

商品検査数 1,010件 (計画比108.8%)

検査の種類	検査件数	注意品及び結果
微生物検査	724	なし
残留農薬検査	28	なし
理化学検査	154	なし
残留放射能(放射性物質)検査	24	なし
輸入食肉検査	20	なし
その他*	60	なし

\*その他…店舗・福祉施設の設備の衛生検査など

#### 【商品の相談受付状況】76件

各種、検査の様子を動画でご覧いただけます→



## 理事会・監事会報告

2021年度 第12回 4月1日

事業概況(概算) (単位：千円)	3 月 度			累計 (4月~2022年3月)		
	実績	計画比%	前年比%	実績	計画比%	前年比%
供給高	4,661,110	103.9	98.3	62,006,031	106.1	95.1
供給剰余金	1,486,328	108.2	94.2	18,011,142	109.0	96.9
福祉剰余金	-2,005	-	-	20,732	138.2	112.9
事業総剰余金	1,622,983	107.9	94.9	19,665,203	108.8	97.4
事業経費	1,597,854	102.2	80.0	16,224,875	99.1	97.7
事業剰余金	25,129	-	-	3,440,329	201.9	96.0
経常剰余金	193,290	-	-	4,057,515	213.6	103.0

\*実績・計画・前年実績のいずれかが「マイナス」で比較ができない箇所は、「-」で表しています。

### おもに討議、確認した内容

- 2021年度 2022年3月度事業報告
- 2021年度決算、剰余金処分案の考え方および次年度計画案
- 「産直」「PB」「コラボ」商品の価格改定について
- 生協牛乳200ml×6の企画一時休止について
- 2022年通常総代会にむけて
- くらし・他団体、支援活動の進捗について

- ②専務理事ヒアリング(2021年度決算案と2022年度予算案など)を実施しました。

### 〈監事会報告〉2021年度 第12回定例監事会(4月1日)

- ①3月4日監事会以降の監査状況を報告し確認しました。



## 「東日本大震災。あの日、そして今」 ～この10年を振り返って～

3月12日 ウェブ参加67名 会場視聴9名



岩崎昭子さん

東日本大震災から11年目に入る今、後世に何を語り継ぎたいのかを考える機会にしようと、若手県釜石市で奮闘する、浜べの料理宿「宝来館(ほうらいかん)」女将・岩崎昭子さんとオンラインで中継をし、お話をうかがいました。

パルコープと宝来館のつながりは、震災支援の物資を届けたことから始まりボランティアバスのメンバーも訪れたことです。2019年の台風でも宝来館裏山の避難道が崩れたため募金を届けました。昨年末には、鎮魂と街の復興・震災の記憶の風化防止を目的に打ち上げる「3・11祈りと絆「白菊」花火募金」を組合員さん呼びかけ、多くの方に協力いただきました(金額などは次号で報告)。

「おかげさまで今年も、3・11祈りと絆「白菊」の花火を打ち上げることができました。2020年に初めて花火を上げる時、町内会のある女性の方が『女将さん、私、花火は見たくないよ。2011年の初盆の花火がつかなくて、悲しくて、むなしくてね』と言っていたんです。震災があつて火葬もなかなかできずにお葬式もままならない中、お盆を迎えた方がたくさんいました。でも、『白菊』の花火が上がった後、その女性が『女将さん、3発目に観音さんが見えたね』っておっしゃって



前日に打ち上げられた「3.11祈りと絆「白菊」」の動画も流されました

「おかげさまで今年も、3・11祈りと絆「白菊」の花火を打ち上げることができました。2020年に初めて花火を上げる時、町内会のある女性の方が『女将さん、私、花火は見たくないよ。2011年の初盆の花火がつかなくて、悲しくて、むなしくてね』と言っていたんです。震災があつて火葬もなかなかできずにお葬式もままならない中、お盆を迎えた方がたくさんいました。でも、『白菊』の花火が上がった後、その女性が『女将さん、3発目に観音さんが見えたね』っておっしゃって

くださいました。3月11日は振り返ると私たちにとっては原点であると思っています。この日が区切りとか節目とかではないのですが、『また1年生きていく』と思わせられる日なんじゃないかな。自然災害のことだけでなく、みんな生きるということで世界平和も祈れる日だと思っています」と岩崎さん。

参加者からは、「このコロナ禍で人と人が直接会いにくい時でも、祈りの日には再会することができると。今回のリモート講演でのつながりも、この祈りの日がつながってくださった宝物なのだと感じました」など感想がありました。

※ボランティアバス…パルコープ・よどがわ市民生協・ならコープの組合員さんが大型バスで岩手県に行き被災地支援活動をする取り組み。2012年～2017年でのべ2,961名(内パルコープは1,609名)の組合員さん及びそのご家族が参加。

### 平和へのメッセージをお寄せください!!

ピースリレー2022に向けて、みなさんの平和に対するメッセージを募集します。

#### 応募方法

左の二次元コードをスマートフォンで読み取り、応募専用フォームにて  
①ペンネーム  
②平和へのメッセージ、あなたの思いを入力してください。



いただいたメッセージはパルコープのSNSおよびホームページで紹介させていただきます。  
応募は5月9日(月)まで



## ピースリレー2022 ～平和の思いをつなげよう～

パルコープでは「平和の尊さ」「核兵器廃絶」「平和について考えることの大切さ」を広く社会に訴えたり、より多くの人と共に行動できる機会として、1970年代から、平和を願って歩いています。

今年は組合員活動委員さんなどの参加者限定で感染対策をした上で、5月9日(月)に皆さんの思いを背負って御堂筋を歩きます!

#### フェイスブック



パルコープのSNSで、地域の委員さんの平和へのメッセージを発信しています! 随時更新中ですので、チェックしてくださいね!

#### Instagram



### 核兵器のない未来を子どもたちのために 私たちにできること

「日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める署名」  
にご協力をお願いいたします

8月31日まで



スマートフォンのかたはこちらから

パルコープのホームページで、オンライン署名ができます。集まった署名は、日本原水爆被害者団体協議会を通じて日本政府へ届けます。  
※署名はオンラインを基本としますが、オンライン署名ができない場合には、7ページ下の組合員サービスセンターにご連絡ください。